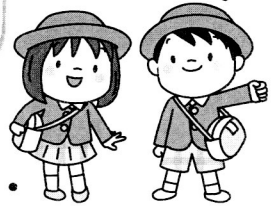


長崎市私立幼稚園 PTA連合会だより

発行所 長崎市私立幼稚園PTA連合会
発行人 広報委員会
発行 平成29年7月1日



第81号



今年度、会長をさせて頂くことになりました大庭京子です。今年度のPTA理事メンバーも、働くお母さん、未就園児を抱えるお母さんもいて、忙しい中でも子ども達のためにできることがあればと意気込みを持った頼もしい顔ぶれで、それぞれの役割をもって始動いたしました。PTAは園と保護者の掛け渡しであり、園と保護者で協力しあって子どもたちに楽しい園生活を送ってもらうことが何よりだと思っています。そのためには、PTA会員の皆さんのお力をたくさんお借りしたいと思っています。このPTA連合会がともに子育てをし合う同士のきっかけとなれば嬉しいです。1年間新理事メンバーで協力し楽しくPTA活動を頑張ってお参ります。幼稚園・認定こども園の先生方・保護者のみなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

会長挨拶

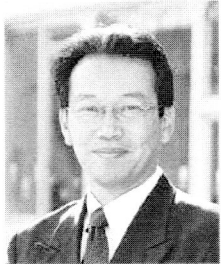


長崎市私立幼稚園
PTA連合会 会長

大庭 京子
(くるみ北幼稚園)

★ 新年度のご挨拶

顧問挨拶



長崎市私立幼稚園協会 会長
上野 修
(くるみ北幼稚園 園長)

長崎市の幼稚園保育園小学校では、子どもたちの生活習慣の指導について、「あはは」運動というものを行っています。初めの「あ」は「あいさつ返事元気よく」、次の「は」は「早寝早起き朝ごはん」、最後の「は」は、「はきものそろえていい気持ち」です。しつけは「つ」のつく時までにといいますが、一つ、二つ・・・九つと9歳までが大事だといわれています。各園・各家庭においてもそれぞれのしつけが行われていることと思いますが、同じフレーズで子どもたちに伝えられるようにとはじめられました。生活習慣は体のみならず頭と心にもつながっています。園と家庭とで、大切な長崎っ子を育てていきましょう。



ご寄稿



長崎市長
田上 富久

長崎市私立幼稚園PTA連合会の皆様方におかれましては、日頃から本市の幼児教育の推進にご尽力を賜っておりますことに、厚くお礼を申し上げます。

また、子どもたちの健やかな成長を願い、保護者としての強い自覚から、PTA活動に日々熱心に励んでおられることに、心から敬意を表します。

幼児期は、人間形成の基礎が培われる大変重要な時期です。

長崎市といたしましては、次代を担う子どもたちが健やかに成長できますよう、幼児教育・保育、子育て支援等の充実を図り、皆様方とともに安心して子育てができる環境づくりに取り組んでまいります。今後ともご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

***** 平成29年度 長崎市私立幼稚園PTA連合会総会が開催されました *****



講演 吉村 春夫先生
1961年 佐賀県生まれ
4児の父
西九州大学非常勤講師
臨床心理士、スクールカウンセラー。
軽快な語り口と個性的な髪形から、「フロッコリー先生」と親しまれている。

去る5月23日、長崎ブリックホールにて長崎市私立幼稚園PTA連合会総会が開催され、すべての議事に対してご承認をいただきました。

総会に引き続き、西九州大学非常勤講師 臨床心理士の吉村春生先生をお迎えし、「心がかぜをひくとき～“安心感と自立”～」と題しましてご講演いただきました。心の健康(安心感)を育む子育てのヒントを面白く、そして分かりやすく2時間お話いただきました。

「言葉にならない言葉は涙として溢れ出る。こどもはよく泣く。なぜなら持っている言葉が少ないから。涙の中に言いたいことが入ってる。その声を聴いてくれる人が今、減ってるみたい。大人もこどももみんな心がガス欠状態。」と吉村先生は言います。心のガス欠には“甘える”心のエネルギーが必要です。一対一で評価なしで甘えられる存在がいることで子どもは安心感を供給し、自立に向かって飛んで行くことができます。

またご自身の経験から、「男に子育てがあるならば、それはきっとその子が甘えたがっているママをお守りすることです。」と締めくくり「Dear Mama」の曲とともに会場は感動の涙で包まれました。

ご出席いただきました保護者の皆様、幼稚園関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

長崎市私立幼稚園 PTA 連合会 平成29年度活動方針

1. 私たち長崎市私立幼稚園PTA連合会は、歴史と文化に育まれた素晴らしい長崎の未来の担い手として、子ども達が、心身ともに健やかに成長することを願い、父母としての研修に励み、園と家庭が一体となって幼児教育の充実を目指し努力いたします。
2. 大きく変化する社会環境の中で、家庭教育の大切さを保護者自身が理解し、親としての責任を自覚して、愛情と触れ合いを大切にされた家庭づくりに努めます。また、家庭・私立幼稚園をはじめとする全ての大人が一丸となり、子どもの立場に立って社会全体で子どもたちのことを考える「こどもがまんなかPROJECT」を推進していきます。
3. 子どもにとって安全な教育環境の整備、並びに教育の機会均等を実現するため、国庫補助金の増額と就園奨励費補助金の対象範囲の拡大を通して保護者負担の公私立および幼稚園・認定こども園・保育所間の格差是正を政府及び地方公共団体に強力に訴えていきます。

平成29年度 事業計画

日時	会場	内容	備考
平成29年5月9日(火)	長崎市	第1回常任理事会	新旧役員顔合わせ 平成28年度事業報告・収支決算報告他
23日(火)	//	平成29年度長崎市私立幼稚園PTA連合会総会(長崎ブリックホール国際会議場)	平成29年度役員承認・予算 講演会(吉村春生先生)他
6月中旬	//	長崎県私立幼稚園PTA連合会役員会	
7月初旬	//	広報紙発行(長崎市私立幼稚園PTA連合会だより第81号)	
10月頃	//	長崎市への陳情(市長・市議会)	
11月2日(木)	//	長崎県私学振興大会	
11月21日(火)	//	長崎市私立幼稚園PTA連合会教育研修大会	

※常任理事会は、必要に応じて年数回開催される。

平成28年度 長崎市私立幼稚園PTA連合会 収支決算書

(収入の部) 自平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

項目	28年度予算額	決算額	比較	備考
前年度繰越金	1,410,824	1,410,824	0	預金
会費	2,156,000	2,296,400	140,400	@¥400×5,741人 ※27年度分調整済
雑収入	250	33	△217	預金利息
助成金	50,000	50,000	0	長崎県私立幼稚園PTA連合会
合計	3,617,074	3,757,257	140,183	

平成29年度 長崎市私立幼稚園PTA連合会 収支予算書

(収入の部) 自平成29年4月1日 至 平成30年3月31日

項目	28年度予算額	29年度予算額	比較	備考
前年度繰越金	1,410,824	1,456,627	45,803	預金
会費	2,156,000	2,473,200	317,200	@450×5,496人 (28年度実人数×▲5%)
雑収入	250	50	△200	預金利息他
助成金	50,000	50,000	0	県P大会参加費助成金他
合計	3,617,074	3,979,877	362,803	

(支出の部)

項目	28年度予算額	決算額	比較	備考	
運営費	総会費	300,000	215,919	△84,081	会場費・講師謝礼他
	会議費	100,000	91,354	△8,646	理事会会場費他
	事務費	50,000	4,464	△45,536	事務用品費・コピー代
	通信費	20,000	13,084	△6,916	郵送代・振込手数料他
	交通費	200,000	189,820	△10,180	理事会開催時交通費他
	分担金	50,000	50,000	0	市私立幼稚園協会へ
	会費	1,078,000	1,272,700	194,700	県P連合会費(@220×5,785人)
	小計	1,798,000	1,837,341	39,341	
活動費	広報費	150,000	110,996	△39,004	広報紙印刷代・ホームページ維持費
	大会費	400,000	236,413	△163,587	教育研修大会会場費・講師謝礼他
	会員研修費	80,000	0	△80,000	
	託児費	100,000	115,880	15,880	保育者給与
	小計	730,000	463,289	△266,711	
予備費	予備費	500,000	0	△500,000	
	小計	500,000	0	△500,000	
次年度繰越金	589,074	1,456,627	867,553		
合計	3,617,074	3,757,257	140,183		

(支出の部)

項目	28年度予算額	29年度予算額	比較	備考	
運営費	総会費	300,000	300,000	0	会場費・講師謝礼他
	会議費	100,000	225,000	125,000	理事会会場費・日当・託児費他
	事務費	50,000	50,000	0	事務用品費・コピー代他
	通信費	20,000	20,000	0	郵送代・振込手数料他
	交通費	200,000	200,000	0	理事会等開催時交通費
	分担金	50,000	20,000	△30,000	長崎市私立幼稚園協会へ
	会費	1,078,000	1,209,120	131,120	県P連合会費(@220×5,496人)
	小計	1,798,000	2,024,120	226,120	
活動費	広報費	150,000	150,000	0	広報紙印刷代・ホームページ維持費
	大会費	400,000	400,000	0	教育研修大会会場費・講師謝礼他
	会員研修費	80,000	40,000	△40,000	研修会参加費
	託児費	100,000	85,000	△15,000	
	小計	730,000	675,000	△55,000	
予備費	予備費	500,000	500,000	0	
	小計	500,000	500,000	0	
繰越金	589,074	780,757	191,683		
合計	3,617,074	3,979,877	362,803		

愛情基金ってなあに？

愛情基金

長崎市私立幼稚園 PTA 連合会では、会員から広くいただいた寄付金で愛情基金を運営しています。これは、怪我や病気で長期欠席している園児にお見舞金を贈る制度です。昨年度は 32 人が給付を受けました。給付の方法など、詳しくは、園にご相談ください。



長崎市私立幼稚園 P T A 連合会 会則 附則（愛情基金）抜粋

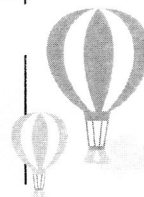
- 第 1 条 (略) 基金は広くその志ある人々の匿名寄付及び年次予算計上分でこれを運営する。
 第 2 条 (略)
 第 3 条 適用範囲については、長崎市私立幼稚園 PTA 連合会会員である学園に就園するすべての園児を対象とし、①、②、③項により適用する。
 ① 就園児が在籍中に病気、事故等により 1 回の入院が、5 日以上 (4 泊 5 日) および、園長の証明書がある場合、下記のとおり見舞金を支給する。(但し、申請は退院後 3 ヶ月以内に届出のこと)
 (1) 5 日以上 10,000 円 (2) 10 日以上 15,000 円
 (3) 20 日以上 20,000 円 (4) 30 日以上 25,000 円
 ② 死亡事故に関しては、お供物料として 30,000 円を支給する。
 ③ 適用期間は、就園が継続される限りこれを無制限とする。
 ④ 受給については、当該園長より長崎市私立幼稚園 PTA 連合会会長宛に通知、申請により手続きし、PTA 連合会常任理事会で承認する。

第 4 条 (略)

付帯事項

その適用範囲の拡大、相互補助額の増額等については、各年度会員の努力と行政当局への働きかけにより、その必要額に近づけることとする。また、附則では判断しかねる申請があった場合は、PTA 連合会常任理事会にて審議を行うこととする。

※平成 29 年 4 月改正



「PTA 連合会って何?」「どんなことをしているの?」といった疑問に答えたい! また、上記「愛情基金」解説や活動報告をしています。

長崎市私立幼稚園 PTA 連合会ホームページ

<http://www.n-youchien-pta.net/>

長崎市私立幼稚園 PTA 連合会

検索

退院から 3 ヶ月以内に、各幼稚園へご相談ください。
 (※入院時の領収書と園長の証明書が必要になります)

Q&A はスマホで!

(※PTA 連合会ホームページ内へ)



平成 28 年度 長崎市私立幼稚園 P T A 連合会愛情基金決算書

(収入の部)		
項目	決算額 (単位円)	明 細
前年度繰越金	463,056	32 ヶ園
寄 付 金	427,786	
預 金 利 息	10	
合 計	890,852	

(支出の部)		
項目	決算額 (単位円)	明 細
見 舞 金	425,000	見舞金 内訳 5 日以上 10,000 × 21 10 日以上 15,000 × 5 20 日以上 20,000 × 2 30 日以上 25,000 × 4 合計 425,000 円 (合計 32 人)
供 物 料	0	
送 金 手 数 料	4,860	
通 信 費	0	
事 務 費	0	
チラシ・ポスター	1,230	
本会計振替支出	31,200	
次年度繰越金	428,562	
合 計	890,852	

平成 28 年度 愛情基金特別会計収支決算書

(収入の部)		
項目	金額	摘 要
利 息	519	十八銀行定期預金利息
前期繰越金	2,444,151	十八銀行定期預金 2 口
合 計	2,444,670	

(支出の部)		
項目	金額	摘 要
支 出	0	
次期繰越金	2,444,670	十八銀行定期預金 2 口
合 計	2,444,670	



長崎市教育委員会からのお知らせ - 学校規模の適正化と適正配置の話し合いを行ってまいります -

少子化が進む中、長崎市の児童生徒数は、昭和 30 年代のピーク時から 7 割減少しています。その一方で、学校の数は大きく変わっておらず、多くの学校で小規模化が進んでいます。このような中で、子どもたちが集団生活の中で活気に満ちた活動ができるよう、通学区の見直しや学校の統廃合による学校規模の適正化と適正配置に取り組んでまいります。

優先的に検討を進める学校としては、教育的課題が顕著となる複式学級を有する学校と、学校施設の老朽化の状況をふまえ、早期の適正化が必要となっている小規模化している学校とし、平成 29 年 4 月に「学校規模の適正化と適正配置にかかる実施計画 (案)」を策定しました。

なお、この計画 (案) は、対象地区の皆様と協議を行うための案として作成したもので、今後、対象地区を中心とした児童生徒や幼稚園など未就学児の保護者をはじめ、地域の皆様と十分な話し合いを行ってまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ先 長崎市教育委員会適正配置推進室 Tel:095-829-1170

学校規模の適正化と適正配置にかかる実施計画 (案)

小学校	中学校
尾戸、長浦、形上を統合	南、日吉を茂木へ
南、日吉を茂木へ	式見を小江原へ
手熊、式見、小江原、椒が丘を統合。まずは手熊を椒が丘へ	伊王島を香焼へ
外海黒崎、神浦 (当面、地域の状況を見る)	江平を山里へ。一部を瀬へ
川平を西浦上へ	大浦を梅香崎と小島へ (当面、生徒数の推移をみる)
西坂を鏡座へ。一部を桜町へ	片瀬を長崎と桜馬場へ または片瀬、長崎を桜馬場へ
山里の一部を坂本へ	日見を東長崎へ (当面、生徒数の推移をみる)
朝日、飽浦を稲佐へ	丸尾を瀬へ
小ヶ倉を南長崎へ	小ヶ倉を戸町へ
晴海台、為石、川原、蚊焼を統合 (三和中と小中一貫校も検討)	横尾を滑石へ
虹が丘を大園へ	
敷島の校区は三重へ通学可	

平成29年度 常任理事(園)紹介

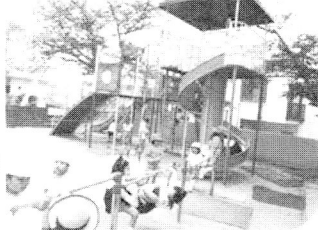
※(認)は「認定こども園」の略称です。

くろみ北幼稚園



山神 弘子

大庭 京子



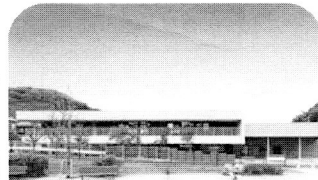
くろみ北幼稚園は、「園児一人ひとりの持つ可能性を十分に生かし、たくましく豊かに成長するようにする」教育方針の元、昭和49年に開園した歴史ある幼稚園です。すべての活動の基本に「あそび」を取り入れ、子ども達は毎日元気に楽しく遊んでいます。体育・音楽・プール・年長の英語あそびそれぞれに専門の先生がいて、はだし保育で丈夫な体づくり、音楽あそびの集大成「マーチング」は感動です。預かり保育も充実しており働くお母さんの強い味方です。子どもの成長を観る機会も多く、家族で行事を楽しめます。ぜひ遊びに来てください。

矢上幼稚園



吉野美津子

浅川 篤子



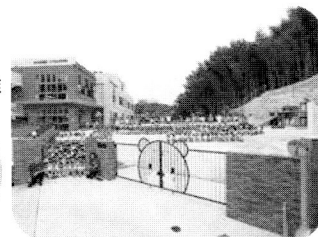
海・山・川、自然いっぱいの東長崎地区に矢上幼稚園はあります。平成27年度に新園舎が完成し、「こもれび」いっぱいの新しい学び舎で、子どもたちは伸び伸びと毎日楽しく過ごしています。自園調理の給食提供も昨年9月にスタートし栄養たっぷりの美味しい給食は、子どもたちの心・体を元気にしてくれています！
矢上幼稚園では自然の中での体験学習を大切に保育を行っており、近くの山にある「すくすくガーデン」で四季折々の作物を育てたり、川や海での「海洋学習」を通して、子どもたちは命の大切さと感謝の心を学んでいます。

(認) さくら幼稚園



出口 唯

庭山 幸



認定こども園となって4年目、自然に囲まれた広い園庭で0歳から5歳児までの元気な園児たちが、のびのびと遊んでいます。
子ども同士がふれあい、遊びの中で、いろいろと経験し体験をすることで共に学び、共に育っています。また、ひとりひとりの思いを大切に家庭的な雰囲気の中で、地域の方々と交流も大切にしています。
広い園庭に子どもたちの笑顔と元気な声が聞こえています。

(認) いなさ幼稚園



酒井 利恵



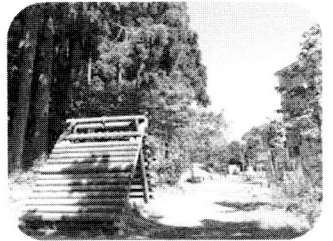
認定こども園いなさ幼稚園は、モンテッソーリ教育の「自発的な活動に取り組む自由の保障」という理念に基づき、子ども自身が自立の方向に向かえるよう様々な工夫がされています。園庭ではどろんこになって心ゆくまで遊び、園周辺のお散歩を通し交通ルールや地域の楽しさを知り、クッキングやお茶のお稽古などの様々な行事もバランスよく組み込まれていて、子ども達にとって楽しい毎日の連続です。今年で創立90周年という大きな節目の年を迎えました。園の行事には保護者が積極的に参加し、先生方・子どもたちと仲が良く、和気あいあいとして笑顔あふれる幼稚園です。

(認) 第二女の都幼稚園



森田かおり

三浦 扶美



第二女の都幼稚園は園内に緑豊かな山があり、四季折々の自然の中でたくさんの発見をしながら子どもが育つ環境にあります。リズム遊びで自分の身体が自由に動くことを喜び、よく食べ、よく寝て、仲間とともに日常生活を過ごすことで人間の土台を育みます。園内、園外には畑があり季節の野菜を育て、とれた野菜をおやつで食べたり、梅ジュースづくり、味噌づくりなど様々な食にまつわる体験もすることができます。

日見幼稚園



中村麻裕子

村邊 遥菜



日見幼稚園は、長崎ペンギン水族館の近くに 있습니다。海と山と空に囲まれた豊かな自然環境の中で、子どもたちは楽しく園生活を過ごしています。「ごあいさつは心のたべもの」という言葉をモットーに、子どもたちの日々の小さな成長をしっかりとサポートしてあげています。元気で明るい先生たちのもと、和太鼓や陶芸製作といった特色ある活動も保育に取り入れられていて、子どもたちのいろいろな育ちを実感できる幼稚園です。

聖マリア幼稚園



川尻 陽子

一瀬 佐紀



1955年(昭和30年)の創立以来、聖マリア幼稚園は落ち着いたある恵まれた環境の中で、自然に触れることを通して、おともだちや先生との関わりを通して、また日々のお祈りやその他すべての活動を通して、豊かな感性や自主性を育み、人としての大切な土台を築く保育を目指して歩んで参りました。かけがえのない一人ひとりのいのちの賜物が様々な活動の中で増々輝きを増していくこと。それが私たちの心からの願いです。

役職	氏名	所属園
会長	大庭 京子	くろみ北 幼稚園
副会長	浅川 篤子	矢上 幼稚園
	吉野 美津子	矢上 幼稚園
	平 慶生	(認) 第二女の都 幼稚園園長
会計	山神 弘子	くろみ北 幼稚園
愛情基金会計	三浦 扶美	(認) 第二女の都 幼稚園
	森田 かおり	(認) 第二女の都 幼稚園
監査	西田 要子	大園 幼稚園園長
	上野 修	くろみ北 幼稚園園長
総務委員会	酒井 利恵	(認) いなさ 幼稚園
	田中 元子	(認) いなさ 幼稚園園長
教育研修委員会	庭山 幸	(認) さくら 幼稚園
	出口 唯	(認) さくら 幼稚園
	村邊 遥菜	日見 幼稚園
	鈴木 賢二	長崎女子短大附属 幼稚園園長
広報委員会	高津 旨克	フレンド 幼稚園園長
	一瀬 佐紀	聖マリア 幼稚園
	川尻 陽子	聖マリア 幼稚園
	中村 麻裕子	日見 幼稚園
	高島 美智	深堀純心 幼稚園園長

※(認)は「認定こども園」の略称です。